

令和4年度 第2回 球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会



令和5年3月1日



国土交通省 八代河川国道事務所

1.第1回協議会振り返り

第1回協議会概要

<p>日時:令和4年11月21日(月) 9時30分～</p> <p>場所:人吉市役所 2階 201会議室</p> <p>会次第:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 出席者紹介 3. 会長選任 4. 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1)これまでの振り返り (2)実行委員会設立について (3)規約の一部改正(案)について (4)球磨川・人吉地区かわまちづくりの今後のスケジュールについて (5)意見交換 5. その他 6. 閉会

決議事項

<ul style="list-style-type: none"> ・迫田副市長を協議会会長に選任 ・実行委員会承認 ・規約の一部改正承認

意見交換

<p>①かわまちづくりに期待すること ②実行委員会に期待すること について意見交換を行った。(右記参照)</p>
--

出席者名簿

所属	氏名	出欠
きじ馬スタンプ協同組合	今井 詩織	出席
人吉商工会議所青年部	大山 善生	出席
一般社団法人 人吉温泉観光協会	鳥越 英夫	出席
人吉温泉旅館組合	堀尾 謙次朗	出席
ひとよし温泉女将の会「さくら会」	有村 政代	出席
ホテル サン人吉	村田 優子	出席
九日町商店街の女性の会(yokoの会)	熊澤 幸代子	出席
球磨川漁業協同組合	堀川 泰注	出席
球磨川くだり 株式会社	瀬崎 公介	欠席
球磨川Safety Kid's Labo.	高場 英二	欠席
人吉市立西瀬小学校	浅生 昇一郎	出席
有限会社 ぷらんどデザイン工房 (人吉球磨月刊情報誌「どうぎゃん」編集部)	有地 永遠子	出席
人吉市	迫田 浩二	出席
熊本県県南広域本部球磨地域振興局	中川 太介	出席
国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所	佐藤 和幸	出席

委員質問(抜粋)に対する回答

	質問	事務局の回答
中川原公園	・中川原公園にシンボルとなるような大きな樹木を植えてほしい。	⇒樹木については、 <u>洪水の流れを妨げ流下阻害にならないことが前提となるが、植えることは可能</u> である。今後、協議会や実行委員会で議論いただきたい。
	・中川原公園は以前通りキャンプ等ができる場所として開放してほしい。 ・中川原公園は今まで通りキャンプ場として利用したい。 ・中川原公園は、キャンプが出来る様にしてほしい。	⇒実行委員会でもキャンプの意見が出されている。 <u>盤下げ後の影響を見ながら、公園の利活用について検討</u> していきたい。
	・中川原公園にキャンプ場がほしいという話は他でも聞いている。 仮設でもよいのでトイレも必要になるかと思う。	⇒河川区域内であり、これまでのような常設トイレはできないが、 <u>簡易トイレ等で対応する方法がある</u> 。
	・イベント利用時に車両の乗入ができやすいような整備。	⇒人吉大橋から公園に降りる斜路及び駐車場を災害復旧で整備する予定である。
	・中川原公園の緑が早く復活してほしい。	⇒スピード感をもって進めていきたいので、ご協力・ご支援をお願いしたい。
ネットワークルート	・他の観光資源とつながるような整備を考えていきたい。 ・中川原公園やくまりばやHASSENBAなど、歩いて巡ることは到底無理なので、中心をきめて駐車場を作り、そこから何らかの動線を確保できると観光客にとっても地域の子供達にとっても遊びにいける場所になるのではないか。	⇒人吉地区の球磨川、山田川、中川原公園、青井阿蘇神社、くまりば、温泉、人吉城跡、HASSENBA等の観光資源をうまくネットワーク化する必要があると認識している。今後、協議会や実行委員会で議論いただきたい。
	・球磨川下りの航路の確保。	⇒治水のための掘削を行う際は、利活用面含め調整しながら実施していきたい。併せて、今後、協議会や実行委員会での協議や社会実験を通じて、かわまちづくり計画に反映していきたい。
ハード整備	・川の流れを妨げない範囲でどのように親水施設を作っていくのかを考える必要がある。川へ降りる階段があるが蹴上がりが高く、子どもやお年寄りには危険である。また、以前はなかったが、階段に柵がされて降りられない様になっている。そういうところを親水施設として、安全に降りていけるようにしたい。	⇒階段については、勾配が急で、利用する上での安全性が確保できないため、現在は使用できないように柵を設置している。今後、協議会や実行委員会で利用形態に合わせた階段形状を議論していただきたい。
	・子どもたちが遊べる川として、胸川や山田川や万江川などの支流も含めて、安全に水遊びや釣りができる場所を作れば、子どもたちが川に親しめるのではないか。	⇒支川を含めた取り組みとすることで、 <u>かわまちづくりの充実が図れる</u> と考えている。そこで、まずは、今回、支川を管理する県を事務局に加えることとしたい。その上で、今後、支川を含めたかわまちづくりについてご議論いただき、その結果を踏まえ、計画範囲に加えていくこととしたい。
	・ハード面については、治水上の制約はあるかもしれないが、デザイン、修景については一つの統一感、コンセプト(城下町の雰囲気や着物が似合うまちなど)を計画に落としこむとよいのではないか。	⇒今後、かわまちづくり計画に反映していきたい。
	・みどり屋の石蔵が国の登録文化財に指定されたので、その周辺を雰囲気のある場所にしていってはどうか。	⇒石蔵もふまえ、まちづくり全体の議論については中心市街地の復興まちづくり推進協議会で議論されると思われるが、賑わいづくりという観点からかわとまちをつなぐものとして協議会や実行委員会で議論いただきたい。
進め方	・雰囲気のあるまちづくりをするために、専門家を交えて構想を練ってみるのも一案ではないか。	⇒ぜひ、 <u>社会実験等では協力を得ていきたい</u> 。人吉市全体のまちづくりにも関わってくるため、関係部局と調整しながら進めていきたい。引き続き、協議会や実行委員会で議論いただきたい。
	・住民には日常のことも観光で来た方には魅力的なこともある。外部の方にも入ってもらうことで、人吉の魅力を引き出してもらえるのではないか。	⇒人吉市全体のまちづくりにも関わってくるため、 <u>関係部局と調整しながら進めていきたい</u> 。ぜひ、 <u>社会実験等では協力を得ていきたい</u> 。引き続き、協議会や実行委員会で議論いただきたい。
	・国内の事例だけでなく、海外のかわまちづくりの事例があれば紹介してほしい。	⇒事務局で関連情報を収集し改めてご紹介できればと思う。
社会実験	・社会実験とはどんなことをするのか、また、こんなに長い期間が必要な理由や目的を教えてください。	⇒社会実験の意義のひとつが、 <u>利活用メニューの実現可能性及び継続性について精査</u> することである。その中から、出来れば定着を図り地域の魅力に育てていきたい。また、 <u>整備前に実際にフィールドを使って使い勝手や必要性を検討</u> していくことも大事である。R5年度の登録となるとR5年4月の受付となるのでスケジュール的には厳しい。そのため、来年度は、 <u>社会実験をやりながら、その結果をかわまち計画に反映</u> していきたい。

2.実行委員会の実施状況と結果報告

(1)今年度球磨川・人吉地区かわまちづくりの実施状況

- 令和4年10月に「球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会」が再開し、11月21日には「令和4年度 第1回球磨川・人吉地区かわまちづくり協議会」を開催、「球磨川・人吉地区かわまちづくり実行委員会」を設立しました。
- 実行委員会を、4回(4回目は3月開催予定)開催し、球磨川の魅力やネットワークルート探し、かわまちづくりの目標、社会実験等の議論を行っています。
- 令和5年5月には社会実験も予定しており、かわまちづくりの取り組みが本格的に始動します。
- 令和6年度の「人吉地区かわまちづくり計画」の**変更登録**を見据え、復興の取り組みと連携しながら、社会実験を通して**地域の方々の意見を把握し、活動の効果や継続していくにあたっての課題を共有**していきます。

	日時	内容
かわまちづくり実行委員会準備会	R4年10月18日	・かわまちづくりで目指す地域像
現地説明会	R4年10月24日	・かわまちづくり協議会再開
第1回 かわまちづくり協議会	R4年11月21日	・かわまちづくりの説明 ・今後の進め方について ・実行委員会設立について
第1回 かわまちづくり実行委員会	R4年11月29日	・利活用方法の検討 ・社会実験の企画・立案
第2回 かわまちづくり実行委員会(現地視察)	R5年1月23日 - 24日	・球磨川の魅力について ・ネットワークルート探し
第3回 かわまちづくり実行委員会	R5年2月13日	・かわまちづくりの目標像について ・社会実験企画
第2回 かわまちづくり協議会	R5年3月1日	・実行委員会活動報告 ・今後のスケジュールについて
第4回 かわまちづくり実行委員会	R5年3月予定	・社会実験企画



R4.10.24 現地説明会



R4.11.21 第1回協議会



2.実行委員会の実施状況と結果報告

(2)第1回実行委員会

実行委員会概要

日時:令和4年11月29日(火) 13時30分～
 場所:人吉市役所 3階 302会議室
 会次第:
 1. 開会
 2. 議事
 (1)委員紹介
 (2)規約(案)について
 (3)委員会役員について
 (4)意見交換
 3. その他
 4. 閉会

決議事項

- ・実行委員会規約の承認
- ・実行委員会委員長に有村委員を選任

意見交換

①賑わいづくりや利活用でやってみたいこと(アイデア出し) ②アイデアの中から社会実験にしたいこと について意見交換を行った。(右記参照)

次回実行委員会について

- ・次回の実行委員会は現地視察とし、球磨川沿いを実際に歩きながら課題や魅力等の確認を行う。
- ・視察ルートについては、事務局で提案する。
- ・1月に実施予定。日程は調整して通知する。

出席者名簿

専門分野	所属	出欠
観光・まちづくり	きじ馬スタンプ協同組合	出席
	人吉商工会議所 青年部	出席
	人吉温泉観光協会	出席
	人吉温泉旅館組合	出席
産業関係 (川の利活用)	球磨川漁業協同組合	出席
	球磨川くだり株式会社	欠席
	球磨川ラフティング協会	出席

アドバイザー	出欠
柴田 祐(熊本県立大学 教授)	欠席
星野 裕司(熊本大学大学院 准教授)	出席

※事務局:8 オブザーバー(県・市関係部署等):14



①賑わいづくりや利活用でやってみたいこと

散策ルート、散策路	<ul style="list-style-type: none"> ・河川沿い散策路のライトアップ(球磨川、山田川) ・夜の散歩のためのフットライト等の整備 ・市民、観光客が昼夜含め川を眺め、買い物、飲食できるようなハード、ソフト整備 ・球磨川堤防道路の夜間車両規制(ライジングボラード(車止め)の設置等) ・散策路から張り出したスペースの併設 ・堤防・散歩道路の活用 ・かわまちづくり散歩ルートの開発(朝、昼、夜などシーン別に楽しめるような散歩ルート) ・球磨川くだり→くまりば→青井阿蘇神社のパッケージ観光プラン ・回遊性の高い散策路整備 ・霧の中、散策路で朝食(霧、川の音、朝日を楽しみながら) ・ペット同伴可能なカフェと散歩道
中川原公園	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場 ・中川原公園に慰霊碑 ・中川原公園全天候型トラック(散歩やジョギング向けの舗装) ・HASSENBA～中川原公園へクルージング(中川原公園に発着場)
水辺へのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安全に川に近づくことができる整備 ・安全に水遊びできる水辺の発掘・体験 ・簡易釣り堀(子どもが楽しめるような) ・堤内側から河川へのアクセス強化
HASSENBA周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・HASSENBA周辺の整備(観光、散歩)
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・球磨川(山田川)マルシェ(オープンカフェ、物販、子どもが楽しめるイベント等) ・地元以外の人たちを呼び込めるようなビッグイベント ★人吉温泉・球磨川水鉄砲大会(ウォーターサバゲー) ★子ども向けの釣り教室 ★親子で球磨川体験(親子で川の安全教室など) ★様々な団体が参加できるリバーフェス、ラフトボート体験(防災的な観点も含めて) ・中川原公園のイベントでの活用(スポット的に) ・ウォーターチューブで球磨川横断 ・セグウェイ ・やな場
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人吉城跡～球磨川間の景観等整備 ・大型観光バスの回転場、駐車場
維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾い大会(楽しみながら、ゲーム感覚で川に親しむ機会を作る) ・瀬を守る ・ほたるが棲む川づくり

②アイデアの中から社会実験にしたいこと

上記意見より社会実験としてやりたいこと、やれそうなことを選出した。(イベント欄 赤文字★印)

2.実行委員会の実施状況と結果報告

(3) 第2回実行委員会

令和5年1月23日(月)18:00~20:00、24日(火)9:00~12:00の2日間かけ、それぞれ「灯り巡りコース」「朝霧コース」を巡り球磨川の魅力、利活用、ネットワークルートの可能性を探ることを目的にウォーキングを実施した。「球磨川・人吉地区かわまちづくり」実行委員会、協議会のほか、復興まちづくり推進協議会、関係部署も含め、両日とも約40名近くの参加があった。

【現地視察概要】

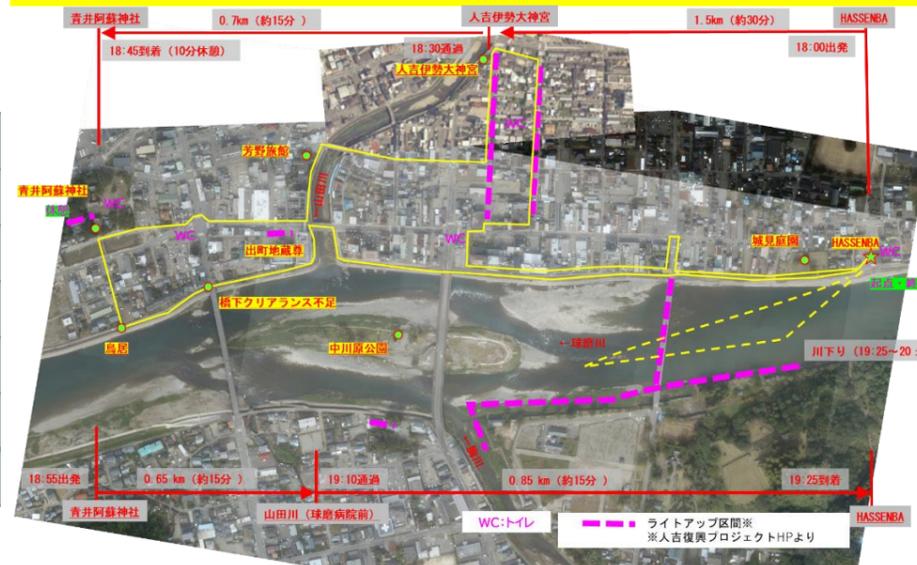
日時: 令和5年1月23日(月)18:00~20:00

1月24日(火) 9:00~12:00

参加人数	23日	24日
かわまちづくり実行委員会	7	7
かわまちづくり協議会	6	3
青井地区復興まちづくり推進協議会	2	0
中心市街地復興まちづくり推進協議会	3	1
関係部署	23	23
合計	41	34

1/23 灯り巡りコース

HASSENBA→堤防→紺屋町通り、鍛冶屋町通り→山田川→青井阿蘇神社→鳥居→堤防→HASSENBA→川下り



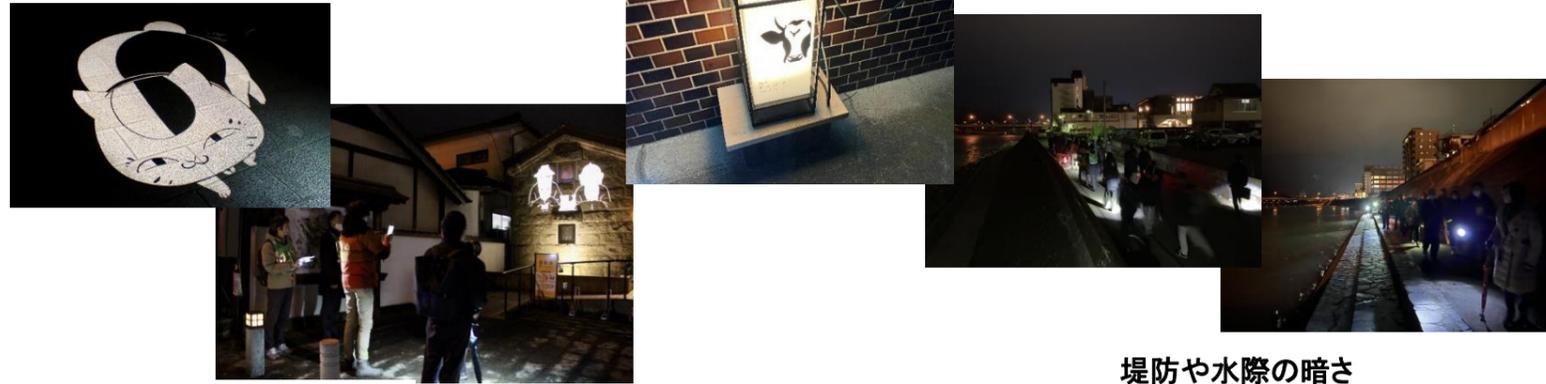
1/24 朝霧コース

人吉市役所跡地→人吉城歴史館→水の手橋→城見庭園→堤防→山田川→堤防→青井阿蘇神社→堤防→くまりば→織月大橋→堤防(左岸)→胸川→人吉市役所跡地



【実施状況】

◆灯り巡りコース



夏目友人帳影絵



人吉城跡ライトアップ



水の手橋ライトアップ



遊覧船

◆朝霧コース



城見庭園



城見庭園から人吉城跡



中川原公園



堤防から青井阿蘇神社への道と隣接する駐車場



堤防からの狭くて急な階段



橋下クリアランス不足 4

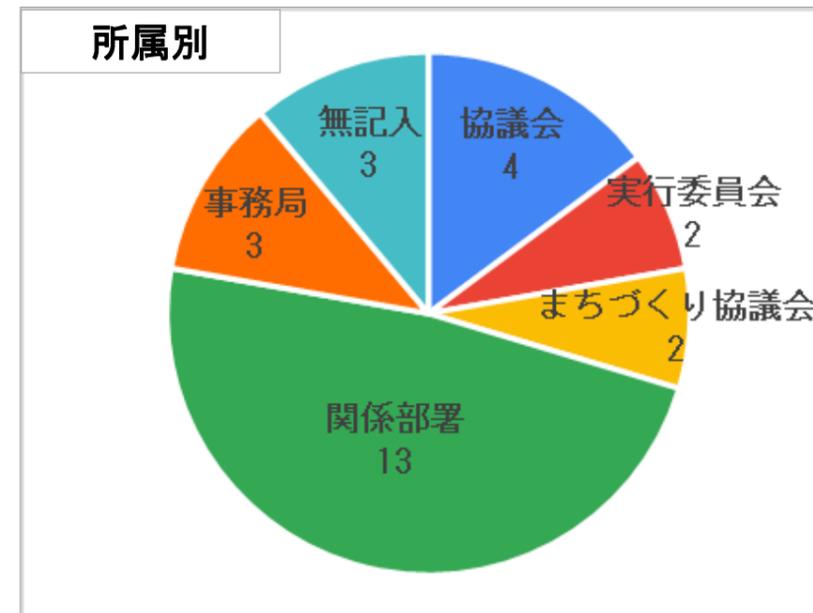
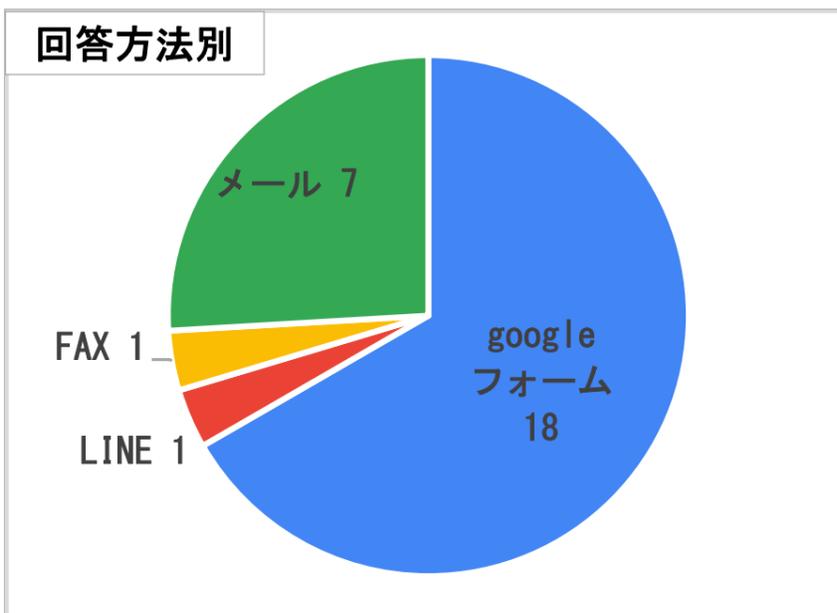
2.実行委員会の実施状況と結果報告

【アンケート結果】

- ・球磨川(堤防沿いを含む)、青井阿蘇神社、ライトアップ、HASSENBA、市街地、中川原公園等に関心が集中している。
- ・球磨川の魅力として、**球磨川そのものを魅力**と感じている方が多かった。
- ・球磨川と人吉城跡(歴史)、球磨川と青井阿蘇神社、球磨川と食、球磨川と温泉、球磨川とまちなか(鍛冶屋町や九日町)、球磨川と山田川など**様々な要素との掛け合わせ(ネットワークルート化)**による**相乗効果**が期待されている。
- ・夜の散策においては、**ライトアップされた人吉城跡や水の手橋、夏目友人帳の影絵**などを広く外に向けてPRしていきたいという意見や、**ひかりの復興プロジェクト**の継続と拡大を要望する意見があった。
- ・課題としては、夜の球磨川散策をするには**堤防や川沿いが暗い、堤防から水辺への急勾配の階段、人吉橋桁下のクリアランス不足**が挙げられた。
- ・青井阿蘇神社～金比羅宮鳥居までの堤防区間は、市街地の復興と連携し、**参道の整備や球磨川まで降りる階段等、かわとまちの一体感のある整備**が望まれている。

【回収数内訳(n=27)】

- ・当日回収することができなかったため後日回収した。
- ・googleフォームでの回答が一番多く18件、次がメールで7件、FAXとLINEは各1件だった。



2.実行委員会の実施状況と結果報告

【アンケート結果】

■夜の球磨川周辺の魅力

黒: 魅力
 ピンク: 魅力アップのためにやりたいこと、できたらいいなと思うこと

ひかりの復興プロジェクト

- ・あかり
- ・鍛冶屋町通りの釜田醸造所や立山商店など、歴史ある建物等のライトアップ
- ・あかりの演出継続と拡大

市街地

- ・街中の建物の雰囲気（飲食店の風情など）
- ・芳野旅館、人吉旅館などの旅館の外観
- ・夜市の開催
- ・光の演出の広範囲、濃密展開

夏目友人帳の影絵

- ・PR
- ・影絵を使った観光地スポット（青井阿蘇神社等）への誘導
- ・球磨川沿いにも影絵

山田川沿い

- ・街灯

人吉伊勢大神宮

青井阿蘇神社

- ・ライトアップ
- ・和傘
- ・PR
- ・フォトスポットとして
- ・夜の飲食店

芳野旅館

球磨病院

出町地藏尊

橋下クリアランス不足

鳥居

九日町、青井町堤防

- ・街灯

中川原公園

中川原公園

- ・花火観覧

球磨川（堤防）

- ・川の音
- ・球磨川の川面に映し出される模様
- ・散策
- ・橋脚の鮎のイラストのライトアップ
- ・フットライト（堤防）

城見庭園

HASSENBA

起点・終点

HASSENBA

- ・2階をバーカウンターに
- ・HASSENBA前のテラスで立ち飲み等
- ・夜の梅花の渡しに合わせて夜の営業（週末限定でも）

球磨川下り

- ・夜の川下り、遊覧船

人吉城跡

- ・ライトアップ
- ・ぼんぼりの復活
- ・ライトアップ（水の手橋含む）の常設
- ・上段に白壁等（木製）を設置
- ・城壁だけでなく城跡が引き立つライトアップ

— : ウォーキングルート

社会実験アイデア

- ・夜の川歩き「婚活イベント」
- ・夜の散策ツアー
- ・提灯を持って夜の散策

ライトアップ区間

※人吉ひかりの復興プロジェクトHPより

2.実行委員会の実施状況と結果報告

■昼の球磨川周辺の魅力

社会実験アイデア

- ・人吉一斉河原キャンプイベント

人吉市全体

- ・市の歴史
- ・朝霧と朝日
- ・温泉街
- ・川沿い、青井地区・中心市街地区のまちづくり、ひかりの復興計画の連携
- ・温泉街の演出
- ・季節ごとの魅力を伝える（イベント開催）
- ・観光客（宿泊客）に写真スポットをおすすめ

黒：魅力

ピンク：魅力アップのためにやりたいこと、できたらいいなと思うこと

社会実験アイデア

- ・河川沿いや市街地で夜市
- ・川沿いマルシェ
- ・河川堤防及び川べりを自転車(小学生低学年のみ、もしくは小学生低学年以下を含む親子)で回遊してもらう

城見庭園

- ・城見庭園からの川の眺望
- ・地域住民だけではなく、観光客の利用も想定した施設
- ・人吉城跡を対岸の城見公園や堤防から眺めながら飲食（BBQや食べ歩きなど）

HASSENBA

- ・おしゃれで新しいスポット
- ・HASSENBA沿いの堤防でマルシェ

鍛冶屋町通り

- ・歴史的景観
- ・ウンスンカルタ

青井阿蘇神社

- ・三社参りで周回を促したり、ご利益をアピールしたりなど

青井神社から堤防

- ・公園
- ・参道の整備

中川原公園

- ・川遊び

球磨川下り

- ・アクティビティとして

球磨川（堤防）

- ・川沿いの風景
- ・野鳥
- ・川の音
- ・川沿いの花（椿？）のレリーフや橋脚の鮎のイラスト
- ・ハートやキジ馬の形をした石等、散策時の楽しみを作る
- ・河川沿いでBBQや飲食
- ・堤防沿いに季節毎の木を植樹
- ・小段通路を散歩道として利用
- ・イベント時のマルシェや球磨川の景観を楽しむカフェテラス
- ・堤防通路の化粧直し

老神神社

- ・散策の休憩ポイントとして

球磨川左岸及び胸川

- ・球磨川左岸及び胸川の散歩道

人吉城歴史館

- ・早めの復旧を
- ・散策の休憩ポイントとして

人吉城跡

- ・桜や紅葉
- ・歴史的建物
- ・青井阿蘇神社との連携
- ・市街地と連動させたPR
- ・胸川との連携

社会実験アイデア

- ・胸川合流点～大手橋堤防でマルシェ
- ・胸川で子供たちが川と親しむ活動

社会実験アイデア

- ・織月大橋から左岸で暖かい時期にウォーキングイベント

— : ウォーキングルート

2.実行委員会の実施状況と結果報告

■望ましいルート(ネットワークルート)

人吉市全体

- 周辺都市もあわせて人吉市を目的とするドライブルート
- 三十三観音を巡るドライブルート
- 水害、その後の復興について学べる場所、また、水害遺構として保存された場所を巡るルート (ツアーや修学旅行)
- ・ 駐車場不足
- ・ 雲海が見られる展望台やルートの整備、名物となる食べ物
- ・ H A S S E N B A や宿泊施設で懐中電灯を貸し出す
- ・ 見所スポット & 危険箇所を示した散策マップを作製

市街地

- 九日町の堤防沿いから鍛冶屋町
- 鍛冶屋町通り
- 紺屋町の嵩上げ区域の堤防をオープンテラス
- 夏目友人帳の影絵を軸にしたルート (夜)
 - ・ 更地や空き店舗から優先的に事業者を集めて、集中して賑わいを創出する
 - ・ 車が多い (鍛冶屋町)
 - ・ イベントの際などの夜の数時間は車乗り入れ禁止
 - ・ 昼と夜で違った楽しみ方のある影絵など

黒：ルート案
赤：課題、要望
青：利活用アイデア

- 城見庭園前や人吉橋下流の右岸の堤防道路
- ・ 車が通らない場所をスケボーなどに開放

球磨川沿い堤防

- 散策コース (遊歩道)
- 球磨川沿いから市街地へ
 - ・ 階段が急だったり、球磨川沿いの道路がアスファルトで水路が危ない
 - ・ 市街地の道路の舗装劣化
 - ・ 暗い、水面が見えない (夜)
 - ・ 球磨川と中心市街地の動線の確保
 - ・ 人吉橋から直接右岸堤防へ入る
 - ・ 水の手橋付近のように水面が照らされる又は中川原公園を浮かび上がらせるライト (夜)
 - ・ 中川原公園、堤防・橋の「足元」付近に「あかり」を設置 (夜)
 - ・ 散策途中に持ち帰りできるドリンクや軽食の販売
 - ・ ランニングコース

山田川

- 球磨川と修景を統一し、球磨川から山田川へつながるルート
- ・ 鬼木川より上流の堤防を散策道として

- 青井阿蘇神社界隈をつなぐルート
- 青井阿蘇神社から、金比羅さん、川沿いの鳥居
 - ・ 球磨川堤防天端の連続性の確保
 - ・ 一連区間で目指すべき河川沿いの景観

- 青井神社からくまりばまでの堤防沿い
 - ・ 観光の魅力がない
 - ・ フットライト、転落防止柵の設置
 - ・ 市民の散歩コース

青井阿蘇神社

鳥居

- 中川原公園
 - ・ 安全に川遊びができる整備
 - ・ 駐車場
 - ・ 水上アクティビティの活動拠点

胸川

- ・ 安全に川遊びができる整備

HASSENBA～青井阿蘇神社

- 堤防、市内散策ルート
- 川下り、堤防散策を組合わせたルート (HASSENBA→川下り→鳥居→青井阿蘇神社→堤防→HASSENBA)
 - ・ 川沿い、市内の道路が危険
 - ・ 人吉橋下のクリアランス不足
 - ・ 民家が点在
 - ・ 青井阿蘇神社から堤防への階段
 - ・ 通路整備や照明
 - ・ 船着き場の復活
 - ・ 城見庭園を散策者の休憩スポットに
 - ・ 温泉とからめて
 - ・ 歩きたいと思わせる動機づけを作る
 - ・ 各スポットの紹介マップやストーリー
 - ・ 人吉橋クリアランス不足箇所の迂回路の設定
 - ・ クリアランス不足を名所に

左岸

- 球磨川左岸遊歩道
- 左岸人吉橋からひまわり亭まで堤防から一段落ちた河川敷
 - ・ 草刈り
 - ・ 散策コース
 - ・ 中川原公園をひまわりや菜の花畑といった季節ごとの映えスポットとし、眺めながら散策する

- 人吉球磨の偉人探訪ルート (球磨川左岸及び胸川流域)
 - ・ 相良藩の武家屋敷エリア散策
 - ・ 古絵図、古写真データを活用した町歩き

2.実行委員会の実施状況と結果報告

(4)第3回実行委員会

実行委員会概要

日時:令和5年2月13日(月) 15時30分～17時30分
 場所:人吉市役所 4階 議会会議室
 会次第:
 1. 開会
 2. 議事
 (1)現地視察の振り返り
 (2)人吉かわまちの目標像について
 (3)社会実験について
 3. その他
 4. 閉会

協議事項

○人吉かわまちの目標像について
 令和元年度のかわまち計画登録時の基本構想や今年度の会議より抽出したキーワード等を確認するとともに、今後、協議会や実行委員会を進める中で議論を深めながら、新たに目標像の設定をしていくことを説明した。

○社会実験について
 社会実験の目的、内容等について意見交換をした。

次回実行委員会について

- ・今回の意見交換結果を踏まえ、社会実験の素案を事務局で提案する。
- ・3月に実施予定。日程は調整して通知する。

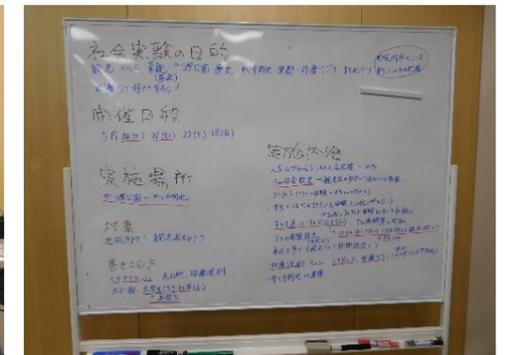
出席者名簿

専門分野	所属	出欠
観光・まちづくり	きじ馬スタンプ協同組合	欠席
	人吉商工会議所 青年部	出席
	人吉温泉観光協会	出席
	人吉温泉旅館組合	出席
産業関係 (川の利活用)	球磨川漁業協同組合	出席
	球磨川くだり株式会社	出席
	球磨川ラフティング協会	出席
アドバイザー		出欠
	柴田 祐(熊本県立大学 教授)	出席
	星野 裕司(熊本大学大学院 准教授)	欠席

※事務局:8 オブザーバー(県・市関係部署等):13

社会実験の意見交換結果

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・景観、夜間景観、中川原公園、人吉城(相良700年の歴史)、舟運などの魅力を活かし、まちづくり(復興)につながるような社会実験。 ・かわまちを活用した魅力を探る。 ・球磨川を好きになろう。(R2豪雨で「球磨川は危険」というイメージが少なからずあるため、かわまちづくりを推進するにあたり、まずは「球磨川」を好きになってもらうことが大事)
社会実験のアイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・人吉MAP(Web版)を作成し、Web版MAP(サイト)を活用した企画 ・HASSENBAでリバーフェスと城見公園でマルシェ ・若い人を対象にしたラフティング等の川のアクティビティ体験 ・やな場、アユの放流体験、魚のつかみどり、釣り体験 ・球磨川で泳ぐ、体験してもらう(安全に川を楽しんでもらうために、ラフティング協会やカヌー部等の団体と協力した体験活動や人命救助体験) ・中川原公園でBBQ(キャンプ体験) ・子どもと川のつながりを作るような川下り体験や川の安全教室等で、川を感じてもらおう ・球磨川をいつもと違う目線で体験する(期間限定で飛び石設置など) ・中心市街地と中川原公園を回遊できるような企画 ・ラフティング、球磨川下り、球磨焼酎、アユ塩焼きなどのキーワードで企画 ・中心市街地でマーケット、中川原公園で自然体験
実施場所	中川原公園～中心市街地
対象	地域の人も観光客も楽しめる企画(若い人にも興味を持ってもらいたい)
時期(候補日)	<ul style="list-style-type: none"> ・5月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) ・時間は、午前中から夜間にかけて(ライトアップも考慮) ※各メニューにより実施時間を設定
備考	<ul style="list-style-type: none"> 【協働して社会実験に巻き込みたい】 ・HITONOWAマーケット、九日町100円フェス、球磨焼酎、高校生・大学生



3.協議事項:目標像について

令和2年登録時にかわまちづくりの基本構想を策定した。
今年度の協議会、実行委員会では、令和2年7月豪雨後の復旧・復興等現在の社会情勢を踏まえ意見交換を行った。

【令和2年登録時かわまち計画 基本構想】

相良2万2千石の歴史と船運文化に継承された人吉球磨のかわまちづくり
なんさまよか!人吉 清流球磨川からひとよしまちづくりへの展開
～遊ったり湯ったり飲んだり～

1. 歴史めぐり

●河畔散策路による遊歩街・回遊街の創出

河畔散策と街なか散策の動線を確保し、これを公共交通網と接続して日本遺産、名勝、温泉地など地域資源を周遊できる街の創出。

2. 川あそび

●人吉球磨舟運文化の継承と川遊び拠点の創出

川下りによる滞在型観光やカヌーなどを活用したリバースポーツの合宿誘致、流し雛や夜景の水面に浮かぶ屋形船など、体験型・滞在型観光の推進と水遊びの拠点の整備。

3. 市街地のにぎわい

●かわまち一体となった『保養地』への転換

軽トラック市や川屋台など球磨川の資源を生かしたイベントによる“かわまち”一体となった河川空間の演出などによる滞在型観光化。

【令和4年度 第1回協議会】

＜かわまちづくりで目指したいこと＞

- ・観光客だけでなく、**地元の人たちの憩いの場創出**
- ・**城下町の雰囲気**を活かしたまちづくり
- ・**子どもが遊べる水辺づくり**
- ・くまりばからHASSENBAの区間を賑わいの空間づくり
- ・球磨川から各観光資源への**ネットワーク形成**
- ・子どもにも故郷の素晴らしさ、球磨川の素晴らしさを実感してほしい

【令和4年度 第1回実行委員会】

＜かわまちづくりでやりたいこと＞

- ・シーン別に球磨川を散策しながら楽しめる魅力発信
- ・HASSENBA～中川原公園の川下り
- ・**子どもが水遊びできる環境づくり**
- ・球磨川(山田川)マルシェ

【令和4年度 第2回実行委員会】

＜球磨川沿いの魅力＞

- ・球磨川の風景
- ・**ライトアップされた人吉城跡、水の手橋**
- ・**夏目友人帳の影絵**
- ・HASSENBA～青井阿蘇神社
- ・堤防⇄青井阿蘇神社

キーワード

- ・子どもが安全に遊べる川づくり
- ・城下町の雰囲気を感じるまちづくり
- ・球磨川とまちなかの連携と回遊
- ・中川原公園の利活用
- ・ライトアップされた球磨川と地域資源・街並み
- ・令和2年7月豪雨からの復興

3.協議事項:目標像について

令和2年当初の基本構想を基に、豪雨災害後の復旧・復興の視点、夜間景観等の新たな魅力を加えて新しい目標像を作る。

豪雨災害後の未来型復興※

- ・復興まちづくり
- ・中川原公園の復旧
- etc...

R2登録時の基本構想

- ・歴史巡り
- ・川あそび
- ・市街地のにぎわい

新たな人吉の魅力※

- ・人吉ひかりの復興プロジェクト
- ・HASSENBA
- ・青井阿蘇神社参道
- etc...

※協議会、実行委員会、社会実験等を通じて情報収集、魅力発見

新しい目標像

4.協議事項：社会実験について

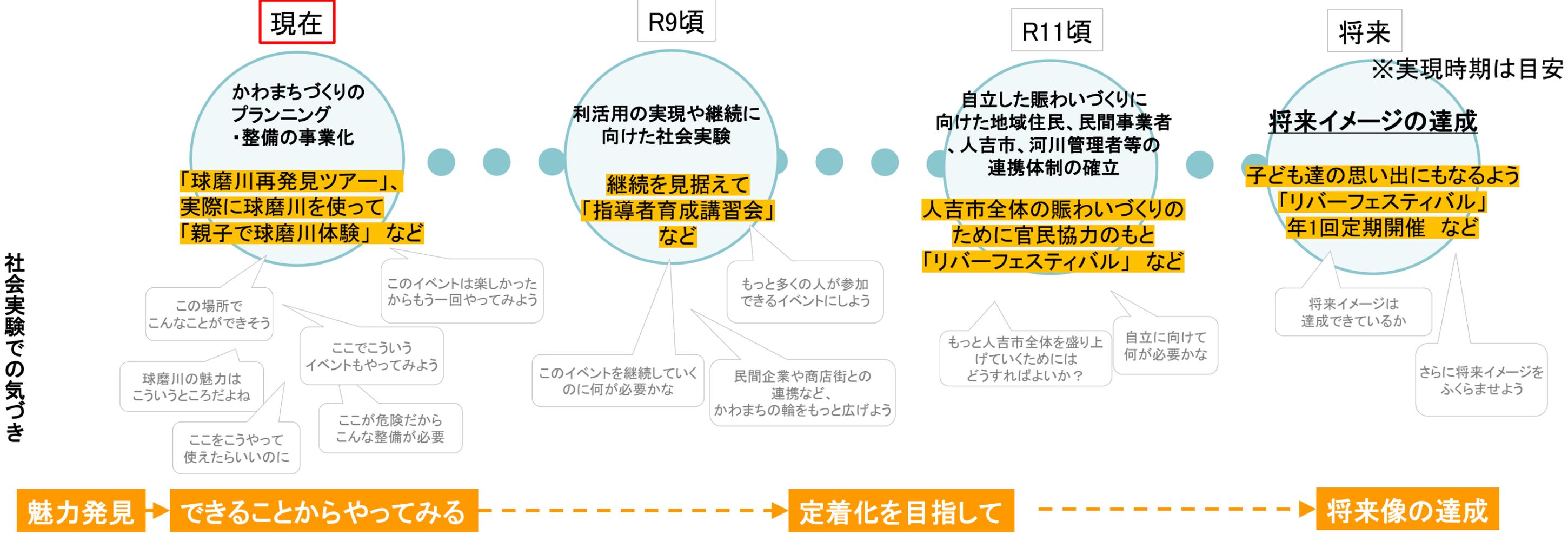
第3回実行委員会では、かわまちづくりの目標像から、さらに具体的な将来イメージを描き、その実現に向けた社会実験を進めていくこととした。

【社会実験の目的】 将来イメージ(目標)

- 人吉市の復興が進み・・・
- ・球磨川や山田川・胸川等の支川で、子どもたちの遊ぶ姿をみることができる。
 - ・ライトアップされた夜の球磨川や風情ある灯りがともる市街地を楽しみながら、温泉客や観光客が浴衣姿で散策している。
 - ・青井阿蘇神社やHASSENBA、くまりば等をめぐるネットワークルートが確立され、市民が散歩したり観光客が観光地を巡ったりしている。
 - ・中川原公園や堤防沿いでは、日常的に市民の憩いの場として利用されており、月1回ぐらいでマルシェが開かれている。
 - ・R2.7災害の防災講話が伝承され、球磨川への関心が高い状態に保たれている。



例えば「子どもたちの遊ぶ姿が見れる」を将来イメージにした社会実験では



4.協議事項:社会実験について

【社会実験概要】(案)

項目	第3回実行委員会意見	案
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・景観、夜間景観、中川原公園、人吉城(相良700年の歴史)、舟運などの魅力を活かし、まちづくり(復興)につながるような社会実験。 ・かわまちを活用した魅力を探る。 ・球磨川を好きになろう。(R2豪雨で「球磨川は危険」というイメージが少なからずあるので、かわまちづくりを推進するにあたり、まずは「球磨川」を好きになってもらうことが大事) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人吉の魅力を発信するとともに、市街地の復興とあわせ、球磨川とともに暮らしていく上で球磨川に親しみ、球磨川を好きになってもらうことを目的とする。 ・また、かわまちづくり事業の推進にあたり、かわまちを活用した魅力(ポテンシャル)を探ることを目的とする。
イベント名		
主催	球磨川・人吉地区かわまちづくり実行委員会	球磨川・人吉地区かわまちづくり実行委員会+協力団体による社会実験実行委員会(仮称)を組織予定
開催日時	<ul style="list-style-type: none"> ・5月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) ・時間は、午前中から夜間にかけて(ライトアップも考慮) ※各実施メニューで実施時間を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の開催日時を候補日として、実行委員会で議論し、決定する。 ・雨天決行(ただし、大雨洪水警報等発表、台風接近等、気象条件により中止することを想定)
実施場所	中川原公園～中心市街地	中川原公園(水に親しむ・アクティビティを楽しむ・風景を楽しむ)～中心市街地(まちの賑わい・飲食・買い物・風景を楽しむ)
社会実験のメニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・人吉MAP(Web版)を作成し、Web版MAP(サイト)を活用したイベント ・HASSENBAでリバーフェスと城見公園でマルシェ ・学生を対象にしたモニターツアー ・やな場、アユの放流体験、魚のつかみどり ・球磨川で泳ぐ、馴染んでもらう(ラフティング協会やカヌー部等の団体に安全管理をお願いする)、中川原公園でBBQや人命救助講習) ・川の安全教室、ガーランドでまちを彩る。 ・球磨川をいつもと違う目線で体験する。(期間限定で飛び石設置など) ・中心市街地と中川原公園を回遊できるようなイベント ・ラフティング、球磨川下り+アレンジ(球磨焼酎、やまめの塩焼きなど) ・中心市街地でマーケット、中川原公園で体験メニュー 	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ●屋の部(屋間の魅力を体感する) 【人吉市街地】 ・マルシェ 【水上】 ・ラフティング ・カヌー ・球磨川下り 【中川原公園】 ・川の安全教室(球磨川とふれあいながら、安全な水遊びを学ぼう) ・魚のつかみどり、魚さばき教室、魚の塩焼き ・球磨川の魅力発見!クイズウォークラリー(中川原公園、青井阿蘇神社、金比羅宮鳥居、人吉橋下、あゆの里(7Fテラス)、鍛冶屋町通り、城見公園、HASSENBAなど) ・飲食販売(ジュース、アイス等) ・イスダス文明 ・エモーションまちづくり・かわづくり(まちづくり・かわまちづくり紹介ブース) </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center; font-size: small;"> 屋と夜をつなぐ → </div> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ●夜の部(夜間の魅力を体感する) 【HASSENBA】 ・屋形船で球磨焼酎と人吉城跡 【堤防沿い】 ・球磨焼酎フェス 【中川原公園】 ・ライトアップ </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px; font-size: x-small;"> ↑ 中心市街地と中川原公園をつなぐ ↓ </div> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">※実施メニューについては、有料を想定</p>
実施主体者は今後決定		
対象者	地域の人も観光客も楽しめる企画(若い人にも興味を持ってもらいたい)	地域住民・観光客(若い人にも来てもらいたい(市民、学生※)) ※モニターツアー
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の方やイベントの参加者などに実際に見て頂いて、人吉の課題、ニーズを把握する。 ・かわまちづくりとまちづくりの両方についてアンケートをとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加者だけではなく、多方面の意見を聴取する。 ・大学生に協力してもらい、大学生モニターとして様々な体験を参加してもらって意見聴取する。 ・復興まちづくりへの意見も併せて聴取する。

4.協議事項:社会実験について

【全体配置図(動線)】(案)



フォトコンテスト (SNS企画)

いくつかのフォトスポット (それ以外でもOK) の写真を「#人吉フォトコンテスト」をつけてInstagramで投稿してもらう。



あゆの里第二駐車場



マーケット



水辺のテーブル



HASENBA

HASENBA

発着場

HASENBAエリア

球磨川下り、カヌー

HASENBA→水の手橋付近を水上散策。水上から三日月城や人吉の情景を偲ぶ。

屋形船

人吉城址や水の手橋のライトアップ、静かな水面、最高のロケーションでゆっくり球磨焼酎を味わう。



青井阿蘇神社

イスダス人



イスダス文明

※イスダス文明：天気の良い日に川にイスをだし、川の風景を味わい愛でる文化



さかなつかみどり



魚さばき教室



魚の塩焼き

魚のつかみどりをした後、魚さばきに挑戦。魚はその場で塩焼きに。

梅雨前に、安全な水遊びの仕方を体験する・学ぶ。



川の安全教室

クイズウォークラリー受付 (出発・到着)

ウォークラリーは各所 (青井阿蘇神社やHASENBAなど) を巡り、人吉・球磨川の魅力を発見する。各所は写真スポットとしてフォトコンテストに投稿してもらう。コンプリートで抽選券獲得!

焼酎フェス

マーケットで購入した飲食物を持って球磨川の風景に癒されながら水辺のテーブルでのんびり。

水辺のテーブル

かわまちエリア

ライトアップ

中川原公園を一部ライトアップし、人吉城址、水の手橋とともに夜の球磨川を幻想的に彩る。

発着場

ラフティング

水辺体験で球磨川に親しむとともに、赤や黄色で彩られた球磨川は写真スポットとしておすすめ。

札の辻駐車場

夜はライトアップされた中川原公園や対岸を眺めながら球磨焼酎でまったり。

コンテナマルシェ

あゆの里第四駐車場

まちなかエリア

P

P

P

人吉市役所跡地

- 車の動線
- 人の動線
- 昼のメニュー
- 夜のメニュー

5.今後のスケジュール

- 令和5年5月に、実行委員会主体の社会実験を予定しています。具体的な計画や準備は、実施メニューに関わる方による「準備会」をこまめに開きながら検討する予定です。
- 社会実験の結果を協議会や実行委員会で振り返りながら、かわまちづくり計画の内容(利活用、整備、維持管理等)を見直し、令和6年8月の変更登録を目指します。

	R4年度				R5年度												R6年度				R7年度以降				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	計画検討	事業化	計画実行
協議会		● 11/21協議会 (実行委員会設立について)				● 本日 3/1協議会 ・現地視察の振り返り ・社会実験案の確認					● 協議会 ・社会実験の振り返り ・整備・利活用メニュー素案の確認				● 協議会 ・かわまち計画案の確認			● 協議会 ・かわまち計画の確認 ・R6年度の流れ	協議会の継続実施				かわまちづくり計画の推進 (実施状況の確認、具体計画の確認)		
実行委員会	● 10/18準備会 ・かわまちづくりで目指す地域像	● 11/29実行委員会 ・利活用方法の検討 ・社会実験の企画・立案	● 1/23-24 第2回実行委員会 ・現地視察	● 2/13 第3回実行委員会 ・現地視察振り返り ・社会実験の企画	● 第4回実行委員会 ・社会実験の企画	● 第1回実行委員会 ・社会実験の企画 ● 必要に応じ社会実験準備会開催	● 第2~4回実行委員会 ・社会実験の振り返り ・利活用、整備プラン検討				● 社会実験(企画・運営・検証)		● 利活用、整備プランの検討 かわまちづくり計画の見直し	● 第5回実行委員会 かわまち計画素案の確認			● 第6回実行委員会 ・社会実験の企画	実行委員会の継続実施				社会実験の継続実施			
事務局の動き	● 10/24現地説明会 ・かわまちづくり協議会再開					● 協議会、実行委員会の運営 (意見とりまとめ、かわまちづくり計画への反映)	↑ 支援	↓ 反映				● 関係機関協議 ・かわまち計画書素案作成	● 関係機関協議 ・かわまち計画書素案作成	● 関係機関協議 ・かわまち計画書素案作成	● かわまち計画書作成			● かわまち計画書作成	◆ かわまちづくり計画申請(4~6月)	◆ 登録(8月)			測量・設計・整備		

※ かわまちづくり計画への登録申請は例年4月を予定されています(年1回)。